

## STAGE+を楽しむ(278)(HP 収載)

—キーシンのバッハ、ショパン、ショスタコーヴィチ—

### 1. 始めに

前報(277)に引き続き、STAGE+のキーシンのバッハ、ショパン、ショスタコーヴィチの演奏の試聴を実施します。

### 2. 試聴音源

今回は、STAGE+のキーシンのバッハ、ショパン、ショスタコーヴィチの演奏を選びました。

ヴェルビエ音楽祭

再配信 2025 年 7 月 27 日 9:00

世界的に圧倒的な人気を誇るピアニスト、エフゲニー・キーシンがヴェルビエ音楽祭でリサイタルを開きます。プログラムの幕開けを飾るのは、バッハの技法が凝縮された大規模な組曲、パルティータ第 2 番です。そして、ショパンのノクターン 2 曲とスケルツォ第 4 番が続きますが、特に注目すべきは、今年没後 50 年のアニバーサリーを迎えた作曲家ショスタコーヴィチによるピアノ音楽。疾走感あふれる第 1 楽章、陰鬱なラルゴ、主題と変奏によるフィナーレの 3 楽章で構成されるピアノ・ソナタ第 2 番と、バッハへのオマージュとも言うべき彼の代表作、24 の前奏曲とフーガからの抜粋が披露されます。

ソリスト:

エフゲニー・キーシン (ピアノ)

曲目:

ヨハン・セバスティアン・バッハ パルティータ第 2 番ハ短調 BWV 826

フレデリック・ショパン 夜想曲嬰ハ短調 op. 27-1

フレデリック・ショパン 夜想曲変イ長調 op. 32-2

フレデリック・ショパン スケルツォ第 4 番ホ長調 op. 54

ドミトリ・ショスタコーヴィチ ピアノ・ソナタ第 2 番ロ短調 op. 61

ドミトリ・ショスタコーヴィチ 24 の前奏曲とフーガ op. 87 (抜粋)



### 3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への **Crystal EpY-G** の接続を継続し、PC の仮想アース **Crystal E Jtune** に **Crystal E** を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に **OPT ISO BOX** を適用し、**OPT ISO BOX** の AC アダプターの DC ケーブルに **FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

さらに今回もスイッチングハブ→PC 間 LAN 接続には **OPT ISO BOX** に代って適用した **LAN iPurifier Pro** の電源を **iPowe2** に交換しています。

今回は、PC の受信から **GPS-777** クロック入力の **SWD-DA20** に送り出しています。

バッハのバルティータ第 2 番ハ短調は、しみじみとした美しい曲でキーシंगा淡々と弾いていきます。

ショパンの夜想曲嬰ハ短調と夜想曲変イ長調とスケルツォ第 4 番ホ長調は、これもショパンらしい詩情に富んだ曲です。

ショスタコーヴィチのピアノ・ソナタ第 2 番ロ短調は、ショスタコーヴィチのピアノ曲自体、あまり聴く機会がありませんが、キラキラと輝くような表情の曲です。

ショスタコーヴィチの 24 の前奏曲とフーガの抜粋は、バッハを意識した曲のようで、次と表情を変えていきます。



#### 4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用した結果、バッハ、ショパン、ショスタコーヴィチの、バロックからロマン派、近代に至るピアノ曲の美しい調べが聴けました。

以上